

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	総合政策部 地域分権・協働課	担当課長名	野村 純也
(※)第2期実施計画の事業名	地域集会所施設助成事業	財務会計上の事業名	地域集会所施設助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	4021 1	財務会計上の短縮番号	825
総合計画の体系	章	第4章みんなでつくる分権で躍進するまち	
	節	第2節コミュニティの活性化	
	項目	項目1地域住民のつながりの強化	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域住民のつながりを強化し、地域活動を活性化させる
事業の対象 (誰を、何を)	地元負担で地域集会所施設の管理・運営を行っている自治会町内会等地域組織
事業の手段・方法 (どのように)	集会所施設の管理運営に対して助成を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 58 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市地域集会所施設運営助成金交付要綱

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		1,140		1,110		1,080		1,200		97.3%
主な内訳	補助金	1,140		1,110		1,080		1,200		97.3%
										-
人件費(人・千円)		0.11	858	0.10	760	0.10	740	0.10	760	100.0%
内訳	正職員	0.11	858	0.10	760	0.10	740	0.10	760	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,998		1,870		1,820		1,960		97.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,998		1,870		1,820		1,960		97.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソースするまでの事務負担がないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	自治会及び町内会加入率	%	37.2	36.5	34.7	33.8	40.0
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				自治会・町内会への加入率は近年右肩下がりであり、目標値との乖離があるため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		成果指標である自治会加入率は依然低水準であるが、加入率のみでは計ることの出来ない地域活動の活性化が伺えるから。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		助成金の減額(5,000円)を実施。(35,000円→30,000円)
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		上記の方針を継続
現在抱える課題と対策	課 題	助成金使途について不明確な団体もある
	対 策	申請受付時に代表者ヒアリング等を実施する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		助成金交付が地域コミュニティ作りの推進に寄与しているため

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	地域分権・協働課	担当課長名	野村 純也
(※)第2期実施計画の事業名	コミュニティ施設管理運営事業	財務会計上の事業名	栄本町コミュニティセンター空調機器整備工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	4022	1	財務会計上の短縮番号 707
総合計画の体系	章	第4章みんなでつくる分権で躍進するまち	
	節	第2節コミュニティの活性化	
	項目	項目2コミュニティの場の効率的な提供と運用	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域住民が利用し易く、効率的な運営を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	コミュニティセンター
事業の手段・方法 (どのように)	空調設備の取換
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 27 年度～平成 28 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27					
事業費(千円)	0	14,256	18,975	0	133.1%					
主な内訳	0	14,256	18,975	0	133.1%					
					-					
人件費(人・千円)	0.00	0	0.01	76	0.06	444	0.00	0	600.0%	
内訳	正職員	0.00	0	0.01	76	0.06	444	0.00	0	600.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	0	14,332	19,419	0	135.5%					
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	0	14,332	19,419	0	135.5%					
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%		100.0%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	工事施工のみであるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電気料金	千円	3830	3011	2,066	3600	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		コスト削減につながっているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		コスト削減につながっているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成28年度で空調機器整備工事完了予定のため	
現在抱える課題と対策	課題	特に無し
	対策	特に無し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成28年度で空調機器整備工事完了したため	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	地域分権・協働課		担当課長名	野村 純也
(※)第2期実施計画の事業名	共同利用施設管理工事		財務会計上の事業名	共同利用施設管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	4022	1	財務会計上の短縮番号	675
総合計画の体系	章	第4章みんなでつくる分権で躍進するまち		
	節	第2節コミュニティの活性化		
	項目	項目2コミュニティの場の効率的な提供と運用		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域住民が利用し易く、効率的な運営を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	池田駅前南会館
事業の手段・方法 (どのように)	空調設備の取換
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 28 年度～平成 28 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		0		0		23,166		0		-
主な 内 訳		0		0		23,166		0		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.11	814	0.00	0	-
内 訳	正職員	0.00	0	0.00	0	0.11	814	0.00	0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		23,980		0		-
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C		0		0		23,980		0	-
一般財源比率 C÷A						100.0%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	工事施工のみであるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電気料金	千円	1300	1265	507	300	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				コスト削減につながっているため。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				コスト削減につながっているため。			

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成28年度で空調機器整備工事完了予定のため
現在抱える課題と対策	課 題	特に無し。
	対 策	特に無し。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		平成28年度で空調機器整備工事完了したため

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	地域分権・協働課	担当課長名	野村 純也
(※)第2期実施計画の事業名	共同利用施設管理運営事業	財務会計上の事業名	共同利用施設耐震補強事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	4022 1	財務会計上の短縮番号	679
総合計画の体系	章	第4章みんなでつくる分権で躍進するまち	
	節	第2節コミュニティの活性化	
	項目	項目2コミュニティの場の効率的な提供と運用	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民に共同利用施設を安全に利用いただく
事業の対象 (誰を、何を)	新耐震基準以前に開設した共同利用施設22館(うち秦野会館はH9、20に診断済み)
事業の手段・方法 (どのように)	対象となる共同利用施設22全館の耐震診断を行い、その診断結果や再編計画を踏まえながら、必要に応じて耐震補強工事を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 28 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	0	0	3,240	0	-	
主な内訳	耐震診断委託料	0	0	3,240	0	-
						-
人件費(人・千円)	0.00 0	0.00 0	0.11 814	0.00 0	-	
内訳	正職員	0.00 0	0.00 0	0.11 814	0.00 0	-
	再任用短時間勤務職員		0 0		0 0	-
	任期付職員(フルタイム)		0 0		0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0 0		0 0	-
	非常勤職員		0 0		0 0	-
臨時的任用職員		0 0		0 0	-	
支出合計 A	0	0	4,054	0	-	
財源	国・府支出金		861		-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B				-	
一般財源 C	0	0	3,193	0	-	
一般財源比率 C÷A			78.8%		-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業の特性上、アウトソースの概念にそぐわないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	耐震診断	館	-	-	1	0	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	耐震補強工事	館	-	-	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	毎年5館ずつ耐震診断を計画するも、市の財政状況との兼ね合いにより、実績が1館のみにとどまっている為。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	年間約48万人が使用し、また災害時の一時避難所でもある共同利用施設の耐震診断を実施することで、市民がより安心して施設を利用することができるため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	当初毎年5館の耐震診断を計画するも、市の財政状況との兼ね合いにより、次年度以降へ繰り越し。	
現在抱える課題と対策	課題	特に無し。
	対策	特に無し。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	共同利用施設の再編の状況等を見据えつつ、耐震診断等の取り扱いについても検討を進めていく。	